

県政の動き

6月20日(日)～8月15日(日)

6月30日(水)

★大学生・短大生・若年者のための就職面談会&就職講座

7月1日(木)

★かごしま子ども・若者総合相談センター開所式

7月1日(木)

★鹿児島県上海事務所開設

7月7日(水)

★肥薩おれんじ鉄道ラッピング列車「銀河鉄道999号」車両公開

7月8日(木)

★知事被災地視察(南大隅町)

7月8日(木)

★若田光一宇宙飛行士来鹿

7月11日(日)

★参議院議員通常選挙投・開票日

7月17日(土)

★薬物乱用防止6・26ヤング街頭キャンペーン

7月21日(水)～30日(金)

★夏の交通事故防止運動

7月22日(木)～8月8日(日)

★第31回霧島国際音楽祭

7月23日(金)

★平成22年度農業大学校学生就農相談会

7月29日(木)

★かごしま子ども環境大臣任命式

7月30日(金)

★知事赤潮被害現地視察(長島町)

8月2日(月)

★平成22年度漁業士認定証交付式

8月5日(木)

★福祉・保健医療職場就職ガイダンス

8月12日(木)

★Uターンフェア「かごしま」と県内就職合同面接会

8月14日(土)

★香港青少年管弦楽団・MBCユースオーケストラ交流演奏会

★は写真入りで紹介

7月1日(木)

かごしま子ども・若者総合相談センター開所式



不 登校、ひきこもり、ニート、フリーターなどの子ども・若者に関する相談を受け付ける総合相談窓口を県青少年会館内に開設した。

同センターは、県から委託された県青少年育成県民会議が運営し、火曜日から日曜日までの午前10時から午後5時まで、電話、面接、メールによる相談にに応じている。また、NPO法人など関係機関・団体で構成する「かごしま子ども・若者支援地域協議会」と緊密な連携を図りながら、それぞれの専門性を生かし、発達段階に応じたきめ細かな支援を行う。

7月1日(木)

鹿児島県上海事務所開設

県 では、県産品の輸出先として期待される中国での活動拠点となる上海事務所を開設した。

同事務所には、市場情報収集や市場開拓、市場・流通関係者などの人的ネットワーク構築を担う「上海マーケティングプロデューサー」をはじめ4人を配置。県産品の販路拡大に向けた取り組みのほか、観光客の誘致、中国との国際交流などの連絡調整、上海・鹿児島直行便の利用促進に関する活動などを行う。

9月には、現地大型小売店での「九州・沖縄ブランド商品・観光展」などで県産品の展示販売を行うほか、上海万博の「九州・沖縄ウィーク」(9月26日～10月6日)では、「山川ツマベニ少年太鼓」による演奏披露など観光PRを行う予定だ。



7月8日(木)

知事被災地視察（南大隅町）



伊 藤知事は、7月4日～8日にかけて土石流により大きな被害を受けた南大隅町根占山本地区の船石川被災地を視察した。

今回の視察では、土砂が氾濫した国道や土石流を捕捉した1号砂防えん堤の現場で、被害状況、応急対応などについて説明を受け、現場に対する指示を行った。その後、避難所を訪れ、避難されている住民の方々を見舞った。

7月8日(木)

若田光一宇宙飛行士来鹿



平 成21年3月から7月にかけて、日本人として初めて国際宇宙ステーションでの長期滞在を行った若田光一宇宙飛行士が来鹿した。若田氏は伊藤知事を表敬訪問し、搭乗したスペースシャトル「ディスカバリー」号に公式飛行記念品として搭載した県シンボルマーク旗を返還した。

その後、鹿児島大学稲盛会館では、県、鹿児島大学、県宇宙開発促進協議会共催による講演会が開催され、約250人の方々が、若田氏の宇宙での体験談などに熱心に耳を傾けた。

7月22日(木)～8月8日(日)

第31回霧島国際音楽祭

また、宮崎で発生した口蹄疫対策として、消毒の実施や県内畜産農家等に対する義援金募集も行った。



ア ジアを代表する音楽祭、第31回霧島国際音楽祭が8月8日、成功裏に閉幕した。

今年は、国内外の著名な音楽家58人を招へいし、みやまコンセルをメイン会場に、18日間にわたり、県内各地で42のコンサートを開催するとともに、国内外から参加した149人の受講生に対する講習会を実施した。入場者は、過去最高の15,691人を記録するなど、霧島神宮での錦織健氏のががり火コンサートや、地元出身の下野竜也氏を指揮者に迎えてのキリシマ祝祭管弦楽団による宝山ホール公演、堤剛音楽監督など4人のチエロ奏者による能舞台でのコンサートなど、世界一流的の音楽家が奏でる美しいハーモニーは、多くの方々に魅了した。

7月29日(木)

かごしまこども環境大臣任命式



自 然環境保護や環境保全活動を積極的に行う意欲のある子どもたちを対象に募集した「環境レター」の優秀賞6点が決定し、作者である6人の子どもたちを「かごしまこども環境大臣」に任命した。

知事室で行われた任命式では、伊藤知事が6人の子どもたちに任命証を授与。

子どもたちは、鹿児島島の環境を今以上に素晴らしいものにするために、率先して環境のために良いことを続けるという、自分たちで作成した「かごしまこども環境宣言2010」を発表し、知事に宣言書を手渡した。

8月2日(月)

平成22年度漁業士認定証交付式

漁 業士認定証交付式が8月2日、知事室で行われた。平成22年度は、青年漁業士として遠藤智和さん、田村三千代さん、指導漁業士として岸下昇さん、小林松三郎さん、鶴瀬芳昭さん、阿塚茂宏さん、田中実さんが認定証の交付を受けた。田村さんは昭和59年の制度発足以来初の女性漁業士。

漁業士は、地域の中核的な漁業者として活躍している方を認定するもの。現在、青年漁業士19人、指導漁業士39人、計58人の漁業士が県下各地で活躍している。



8月14日(土)

香港青少年管弦楽団・MBCユースオーケストラ交流演奏会



昭 和55年の「第1回鹿児島・香港交流会議」の開催から今年で30周年となることを記念して、香港で有名な香港青少年管弦楽団を迎え、鹿児島市民文化ホールにおいて、MBCユースオーケストラとの交流演奏会を開催した。

両楽団の単独演奏と、MBCユースオーケストラ常任指揮者で世界的に活躍している尾崎晋也氏の指揮による合同演奏が行われ、来場した約1000人の観客を魅了した。

